

2017年

10月

10月1日～10月31日
イベント案内



地域防災施設
鶴見川流域センター

10月のテーマ「小机の歴史から水マス体感」

10/1 (日) 雨天順延 10/8 要申込

～水マス発見! 体感!～
**小机城ウォーキングと
港北の昔ばなし紙芝居で
再発見!**

港北ボランティアガイドと
港北昔ばなし紙芝居の会
「たまてばこ」の協力で小机城や
地域の魅力を探索します。
講師：港北ボランティアガイド
協力：港北昔ばなしの会「たまてばこ」
★10：00～12：30

大人（小学生5年生～・小学生は保護者同伴）
参加費300円（保険代等） 定員：30名

10/7 (土)

紙芝居で小机を知ろう
「サッカー場と小机城」。

日産スタジアムと小机城の紙芝居を
よむよ。流域のなかの小机を知ろう!
協力：港北昔ばなしの会「たまてばこ」
・おはなしキラキラぼっけ

★11：30～11：45 15：00～15：15
幼児～ファミリー 無料
定員：各80名（団体のみ要申込）

10/8 (日) 要申込

作ろう! 広めよう!
チョウのビオトープ。
スイセンを植えよう!

★14：00～15：30
小学生～ファミリー 15組 無料
長そで長ズボン、作業用手袋着用で
ご参加ください

10/9 (月・祝) 要申込

鶴見川流域センターの生きもの調べ
～バイオブリッツ（バツタの全みつ）～
流域センターのビオトープで
バツタをさがすよ!

★10：30～12：00
小学生～ファミリー 15組 無料
長そで長ズボン、作業用手袋着用で
ご参加ください

10/13 (金) 10/26 (木)

ツルさんバクちゃんのお話会

★10：30～11：15
幼児～ファミリー 無料
定員：各80名（団体のみ要申込）

10/14 (土) 要申込

どんぐりで
水マスレンジャーをつくろう!

★14：00～15：30
幼児～ファミリー
参加費100円（材料費）
定員：10名

10/15 (日)

忍者になって手裏剣飛ばし
折り紙で作った手裏剣で
流域の山城のまあとてをするよ!

★10：30～ ★14：00～
幼児～ファミリー 無料 定員：各10名

10/21 (土)・22 (日)

流域のお城まあとて

流域にもお城があるよ。
まあとてで知ろう!

★10：30～ ★14：00～
幼児～ファミリー 無料 定員：各10名

10/28 (土) 要申込

竹トンボを飛ばそう!

流域の竹で作った竹トンボを飛ばすよ!
★10：30～11：00
幼児～ファミリー
参加費100円（材料費） 定員：各20名

10/29 (日)

よみきかせ

流域のむかしばなしをよむよ!

★10：30～ ★14：00～
幼児～ファミリー 無料
定員：各20名（団体のみ要申込）

雨の日は
+1P

友の会
P
詳細は裏面を
ご覧ください

＜かくれんぼのいきものさがし＞

さがそう! 小机周辺の生きものたち

みんなで工作 パタパタ! トンボ

幼児～ファミリー 無料 平日のみ
※来館者の多い時、材料が終了した時は対応できない場合があります。

開館日は毎日やってるよ

つるみ川水族館えさやり体験

★11：00～ ★15：30～
※都合により中止の場合があります。

水マス検定2017

10月のテーマは

小机の歴史から水マス体感

当センターは展示やイベントから楽しく水マスを知る施設です。小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

- 「小机城ウォーキングと港北の昔ばなし紙芝居で再発見!」主催：地域防災施設 鶴見川流域センター 共催：連携鶴見川流域ネットワーク 協力：港北ボランティアガイド、港北昔ばなし紙芝居の会「たまてばこ」、おはなしキラキラぼっけ、港北図書館、小机城フォーラム実行委員会
- 「ツルさんバクちゃんのお話会」「よみきかせ」主催：網島/バリエーションプロジェクト 後援：地域防災施設 鶴見川流域センター
- 「紙芝居で小机を知ろう」「サッカー場と小机城」主催：NPO法人鶴見川流域ネットワーク 共催：連携鶴見川流域ネットワーク 後援：地域防災施設 鶴見川流域センター 協力：港北昔ばなし紙芝居の会「たまてばこ」、おはなしキラキラぼっけ
- 上記以外のイベント 主催：NPO法人鶴見川流域ネットワーク 共催：連携鶴見川流域ネットワーク 後援：地域防災施設 鶴見川流域センター

「作ろう! 広めよう! チョウのビオトープ」は【花王・みんなの森づくり活動助成】の助成を受けています。



地域防災施設 鶴見川流域センターにようこそ

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



10月のテーマ <小机の歴史から水マス体感>

今や、全国的な城ブーム！続日本100名城に選定された小机城への訪問者が、流域センターにも足を運んでくださいます。8月20日には記念フォーラムが開催され、小机城の魅力を再発見することができました。

小机駅前の道路は神奈川宿から八王子に向かう古道、絹を運んだ道でした。周辺の寺には歴史的な建造物などが散在します。人々を脅かしてきた鶴見川との関わりなどの歴史や文化をたどりながら、水害の歴史を再確認し、鶴見川流域水マスタープランへの理解を深める月とします。

バクの流域水族館くカマツカ

お髭が自慢のコイ科の淡水魚。地味ではありますが、意外とファンも多く、愛さずにはいられない愛きょうのある魚です。ジャバラにたたんでいた口をぐんと伸ばして、底の砂利ごと吸いとり、餌をこし、砂利や砂はエラから吐き出します。

流域センターでは源流と中流水槽で、お掃除屋さんとしてせっせと、底に落ちた餌を食べてくれます。一時期数を減らしましたが、現在は鶴見川水系全体に分布しています。



「ウエルカムボード」できました！

正面玄関の左側に念願の「ウエルカムボード」ができました。スタッフの手づくりです。流域にたくさんいる野ウサギちゃんもみなさまを歓迎しています。今年度は水マス推進サポーター※の協力で、チョウがくるお花をセンターにたくさん植えました。ウエルカムボードでは千日草とキャットテールがお出迎え。四季折々のお花でみなさまをお迎えいたします。※水マスのビジョンにそって「流域貢献活動（流域CSR活動）」をすでに行っている団体・企業を「水マス推進サポーター」として認定し、それぞれの主体による「流域貢献活動」を通じて、水マス推進のための情報交換や活動連携の輪に加わっていただくための仕組みが「水マス推進サポーター制度」です。



センターのご利用について

【センター友の会】センターに来ると1P。10Pから流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 1P 無料イベント参加 1P 有料イベント参加 2P 雨の日はプラス 1P

【昼食】イベント開催日は1Fコミュニティルームを昼食の場所として開放します。

お気軽にご利用ください。

時間 12:00～13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

【センター来館】小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。保護者の方はお子さんから目を離さないでください。小学校4年生以上の未成年の方は保護者の了解を得た上でご来場ください。

【飲み物】給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 鶴見川流域センター

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館10:00～17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町2081



JR 横浜線小机駅から徒歩約7分

TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999
開館 10:00～17:00 休館 毎週火曜日

お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

●参加するイベントの□にチェックを入れ、参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。※小学生以下は保護者同伴です。中学生以上の未成年の方は保護者の了解をもらった上でお申し込み下さい。定員に余裕のある時は当日参加も可能です。

☐ 10/1(日)「小机城ウォーキングと港北の昔ばなし紙芝居で再発見！」	☐ 10/8(日)「作ろう！広めよう！チョウのビオトープ」
☐ 10/9(月・祝)「鶴見川流域センターの生きもの調べパイオブリッツ(パッタの全みつけ)～」	☐ 10/14(土)「どんぐりで水マスレンジャーをつくろう！」
☐ 10/28(日)「竹トンボを飛ばそう！」	☐ 11/4(土)「大地の凸凹から小机(鶴見川中・下流域)の防災を考えよう」
個数	個数

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998